

予算決算委員会（全体会）記録

[後期全体会・当初予算分]

1 日時 令和7年3月19日（水曜日）

開 会 午後 1時07分

散 会 午後 1時18分

2 場所 議 場

3 出席委員 33人

委 員 長

成 田 光 雄

副 委 員 長

泉 岡 英 之

委 員

金 藤 岡 田 貴 裕

//

藤 柏 田 克 樹

//

柏 飯 山 佳 枝

//

飯 織 山 田 勝 彦

//

織 澤 山 田 伸 一

//

澤 高 田 原 和 秀

//

高 田 辺 裕 讓

//

田 豊 岡 達 三

//

豊 吉 岡 田 修

//

吉 久 田 保 憲

//

久 松 井 大 人

//

松 金 谷 邦 則

//

金 岡 部 幸 享

//

岡 舍 川 智 也

//

舍 押 田 大 祐

//

押 江 西 照 康

//

江 高 田 真 里

//

高 高 道 秋 彦

//

高 大 島 真 滿

//

大 谷 道 島 一

//

谷 松 尾 茂

//

松 尾 上 彦

//

尾 橋 本 雄

//

橋 松 井 将

//

松 村 石 篤

//

委 員	金 厚 有 豊
//	鋪 田 博 紀
//	高 田 重 信
//	赤 星 ゆかり
//	柞 山 数 男

4 欠席委員 1人
委 員 東 篤

5 地方自治法第105条の規定により出席した者
議 長 横 野 昭

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長	鳥 取 則 子
議事調査課長代理	酒 井 優
議事調査課議事係長	土 方 智 樹
議事調査課主査	竹之内 慧
議事調査課主任	江 部 かな恵

7 会議の概要

- 委員長 ただいまから、予算決算委員会を開きます。
なお、本日は、地方自治法第105条の規定に基づき、横野議長が出席されています。
東委員から都合により欠席するとの連絡がありましたので、御報告いたします。
本日の審査日程は、お手元に配付のとおりであります。
初めに、3月定例会の当委員会に付託されました議案の審査についてであります。
これより、各分科会長の報告を求めます。
まず、松井総務文教分科会長。
- 総務文教分科会長 総務文教分科会での審査につきまして、御報告いたします。
当分科会では、送付されました予算案件3件の審査を行いました。
以下、審査の概要を申し上げます。
初めに、議案第1号中企画管理部所管分の移住促進事業について申し上げます。
委員から、来年度から新たに実施する事業が幾つかあるが、これは今年度の取組を踏まえて、より効果的に推進しようという狙いがあるのかとの質問がありました。
これに対し、当局から、本事業における大きな変更点として、来年度は、ターゲットを絞って戦略的な取組を推進することとしております。結婚・出産などの人生の転機を意識する20代、30代の女性や、医療・福祉などの人材が不足している職種をターゲットとし、移住を単なる人口の社会増として捉えるのではなく、その後の出産や人材不足分野における担い手などにつながることを期待しておりますとの答弁がありました。
次に、議案第1号中企画管理部所管分の企画事務費及び展覧会開催事業費について、次のような意見の表明がありました。
まず、反対意見について申し上げます。

シクロシティ株式会社に支払う広告掲出に係る費用について、自転車市民共同利用システム「アヴィレ」の運営費用を補填する目的で、年間基本金額2,100万円を業務の対価として支払う契約が交わされている。

この契約に縛られてガラス美術館と広報課から、それぞれ4か所分の広告掲出で年間1,000万円以上が支出されていることは大変不可解である。

この契約は令和21年まで続くが、収支状況も確認できないフランス資本の企業と独占的に契約を交わしている状態も異常だと感じる。また、市民文化事業団からも毎年1,300万円以上の支出がされている。

この予算をほかの事業に有効活用すべきであるという観点からの反対意見がありました。

次に、賛成意見について申し上げます。

当該広告については、それぞれが効果的な掲出場所であり、年間を通じて市の様々な取組が市民の方々に周知されている。

年間を通して時期に応じた広告をターゲットに合わせて適切に掲出されており、また、既に富山市のまちの景観の一部になっていることから、妥当な予算であると考えするという観点からの賛成意見がありました。

以上、総務文教分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。次に、久保厚生分科会長。

厚生分科会長 厚生分科会での審査につきまして、御報告いたします。当分科会では、送付されました予算案件7件の審査を行いました。

以下、審査の概要を申し上げます。

初めに、議案第19号 令和7年度富山市病院事業会計予算について申し上げます。

委員から、電子カルテ系ネットワーク機器を更新することだが、セキュリティ対策はどのようになっているのかとの質問がありました。

これに対し、当局から、まず、電子カルテ系ネットワークはインターネットに接続している事務系ネットワークとは完全に分離しており、インターネットとは接続しておりません。

また、今回更新するネットワーク機器についても二重化することで、どちらかに障害が発生してももう一方が作動するよう、冗長化を行っております。また電子カルテを閲覧する端末には、データの漏えい防止のための機能があり、特定のUSBしか認識できないようにしておりますとの答弁がありました。次に、議案第1号中市民生活部所管分の体育施設管理運営費について、次のような意見の表明がありました。

まず、反対意見について申し上げます。

富山市総合体育館Rコンセッション事業については、これまでも反対している。また、PFI手法については、コスト面やサービス面で様々な問題が党派を超えて指摘されていることから、PFI手法の見直し、検討を行い、これ以上拡大すべきではないという観点からの反対意見がありました。

次に、賛成意見について申し上げます。

本事業は、地方都市が大きく発展していく上でスポーツの力を発揮させる事業であり、富山市民も期待している大事な事業であるという観点からの賛成意見がありました。

以上、厚生分科会の分科会長報告といたします。

委員長

ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。
次に、金谷経済環境分科会長。

経済環境分科会長 経済環境分科会での審査につきまして、御報告いたします。
当分科会では、送付されました予算案件7件の審査を行いました。
以下、審査の概要を申し上げます。
議案第1号中農林水産部所管分の鳥獣対策事業（クマ対策）について申し上げます。
委員から、野生動物自動検出AI活用補助金において、熊出没情報を市民に迅速に周知するためのAIカメラを10台増設し、合計20台で運用することだが、実際には何台必要だと考えているのかとの質問がありました。
これに対し、当局から、AIカメラを様々な場所に設置することで、数多くの情報を入手できることから、台数は多いにこしたことはないと考えています。
今後運用していく中で、いろいろな問題点が出てくることや、新製品が出る可能性も考えられることから、一気に台数を増やすのではなく、徐々に増やしていきたいと考えておりますとの答弁がありました。
なお、全ての案件について意見の表明はありませんでした。
以上、経済環境分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。
次に、押田建設分科会長。

建設分科会長 建設分科会での審査につきまして、御報告いたします。
当分科会では、送付されました予算案件6件の審査を行いました。

以下、審査の概要を申し上げます。

議案第1号中活力都市創造部所管分の鉄軌道線利用実態調査事業について申し上げます。

委員から、路面電車南北接続による鉄軌道線の利用状況や利用圏域の変化を把握し、今後の活性化施策を検討するため、鉄軌道利用者を対象とした調査を行うとのことだが、具体的にどのような調査を行うのかとの質問がありました。

これに対し、当局から、市内の全ての鉄軌道の利用者に対し、9月頃に調査票を配布し、記入の上、郵送で回答していただく予定としております。調査票には、利用した駅や住所を記載していただくことで、どのエリアから駅へアクセスされているのかが確認できるため、それらのデータを基に利用圏域を把握したいと考えておりますとの答弁がありました。なお、全ての案件について意見の表明はありませんでした。

以上、建設分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。以上で、質疑は終結いたしました。これより、議案第1号を起立により採決いたします。本案件は、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

委員長 起立多数であります。よって、本案件は原案可決されました。次に、議案第2号から議案第20号まで、以上19件を一括して採決いたします。各案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。
よって、各案件は原案可決されました。
これで、3月定例会の当委員会に付託されました全議案の審査は終了いたしました。
委員各位に御相談申し上げます。
委員長報告については、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように取り計らいます。
次に、本委員会の運営要綱の一部改正についてであります。
富山市議会委員会条例の一部改正に伴い、令和7年4月1日以降、一部、常任委員会の名称を改正することとなります。
そのため、本委員会の運営要綱について、お手元に配付してあります案文のとおり、第2条第1項の分科会の名称についても一部改正いたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。
それでは、そのように決定いたします。
以上で、本日の協議事項は終了いたしました。
これをもって、令和7年3月定例会の予算決算委員会を閉会いたします。

令和7年3月定例会
予算決算委員会（全体会）記録署名

委員長 成田光雄

署名委員 高道秋彦

署名委員 大島 満